

令和5年度 事業報告書

1 事業運営方針

法人の目的である「慶長遣欧使節等の大航海時代の歴史的事績並びに船舶及び海洋に関する学習・体験の場を提供することにより、地域の振興及び青少年の健全育成に寄与する」という基本方針を中心に、令和6年度のリニューアルオープンを見据えた「慶長使節船ミュージアム企画事業」「慶長使節船ミュージアム管理運営事業」及び「サン・ファン・バウティスタパーク管理運営事業」等を実施した。



2 公益目的事業

公-1 慶長使節船ミュージアム企画事業

令和4年11月1日から、展示等のリニューアル工事に伴う長期休館となったが、休館期間中も市内の博物館等の関係団体と積極的に連帯を図りながら、出張展示や出張講座など各種企画事業を積極的に開催した。

(1) 令和5年度 石巻市震災遺構門脇小学校・サン・ファン館合同企画展 「災害と再生—海のまちと希望の帆船2023—」

【期間】 令和5年7月15日（土）～9月24日（日）

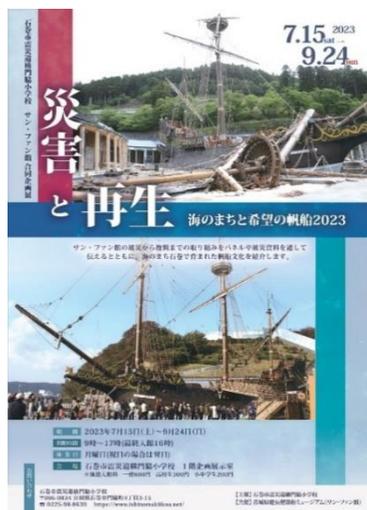
【会場】 石巻市震災遺構門脇小学校 企画展示室

【内容】 東日本大震災で被災したサン・ファン館の被災状況や復興までの取り組みを紹介する企画展を石巻市震災遺構門脇小学校と合同で開催した。被災資料やパネルのほか、海のまち石巻で育まれた帆船文化や復元船の建造過程、大航海時代の航海術についても取り上げた。

【来場者数】 13,037名

【取材・記事掲載】

- ・ 7月15日 東北放送【ニュース <https://newsdig.tbs.co.jp/articles/tbc/605740?display=1>】
- ・ 7月15日 石巻日日新聞
- ・ 7月16日 いしのまきNPOセンター
- ・ 7月17日 三陸河北新報社【<https://kahoku.news/articles/20230725khn000008.html>】
- ・ 7月27日 東日本放送【報道番組「チャージ！」<https://www.khb-tv.co.jp/news/14967227>】
- ・ 8月9日 公益社団法人 宮城県観光連盟【宮城まると探訪
<https://www.miyagi-kankou.or.jp/kakikomi/detail.php?id=20936>】
- ・ 8月14日 東北放送【ラジオ「3.11みやぎホットライン」】



(2) 出張企画展示「三陸・牡鹿のトリビア展」

【期日】令和5年10月1日(日)

【会場】第22回港湾感謝祭 官公庁・港湾関係企業PRコーナー

【内容】三陸・牡鹿の風土をテーマとした出張企画展示を行った。また、サン・ファン館のシンボルマークやカラー、リニューアル情報に関するパネルも紹介し、館の活動理念や取り組みについて広く発信を行った。



(3) サン・ファン歴史講座「徳川家康と大航海時代」

【期間】令和5年11月19日(日)

【会場】マルホンまきあーとテラス 大研修室

【内容】サン・ファン館の平川新館長を講師に、令和5年NHK大河ドラマの主人公徳川家康を取り上げ、家康が行った海外政策や世界情勢から日本の防衛という問題を読み解く講演会を開催した。本事業は、「石巻地域博物館共同連携事業」の一環として石巻市博物館と共催で実施した。

【来場者数】96名

【記事】「石巻かほく」(12月1日)、「河北新報社」(12月3日)、
「石巻日日新聞」(12月4日)



(4) 第4回「伊達政宗の黒船」サン・ファン号を未来へつなぐコンクール

【内 容】全国の小中学生を対象に「絵画部門」「デザインマーク部門」の2部門からそれぞれのテーマに沿った作品を募集した。

- ◎作品募集 令和5年7月上旬～10月11日(水)
- ◎表彰式 令和5年12月17日(日)
- ◎応募作品展 令和5年12月14日(木)～令和5年12月27日(水)

共催：石巻市、石巻市教育委員会／来場者数：627名

【実 績】応募総数：149点≪絵画部門64点(小学校低学年の部：22点、小学校高学年の部：22点、中学生の部20点)／デザインマーク部門 85点(学年不問)≫

【表彰・副賞】

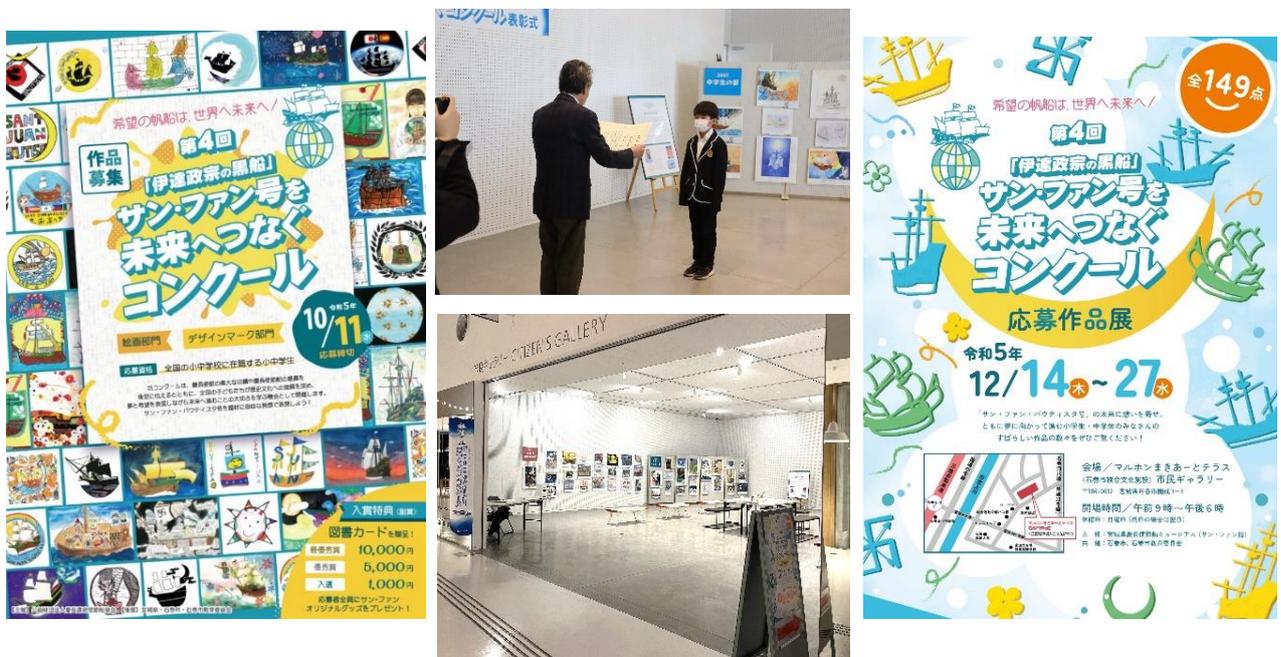
- ◎最優秀賞 4名 (図書カード10,000円、オリジナルグッズ)
- ◎優秀賞 6名 (" 5,000円、 ")
- ◎入選 19名 (" 1,000円、 ")
- ◎審査員特別賞 2名 (" 3,000円、 ")

※応募者全員にサン・ファン館オリジナルクリアファイルを贈呈

【審査員】

◎画家 小野寺純一氏／宮城県／石巻市教育委員会／平川新(サン・ファン館館長)

【後 援】宮城県／石巻市／石巻市教育委員会



(5) 第30回サン・ファン祭り (共催事業)

【期日】 令和5年5月21日 (日)

【会場】 石巻市サン・ファン・パウティスタパーク

【内容】 復元船の進水を祝い、地域活性化を目指す目的で例年5月下旬に開催している祭りは、コロナ禍の影響でオンラインや時期を変更しての開催となっていたが、今年度は新型コロナウイルスが5類へ移行となり、令和元年度以降、4年ぶりに制限のない通常開催となった。館内はリニューアル工事に伴い休館中のため、石巻市サン・ファンパークのみでイベントを開催した。

【来場者数】 約10,000名



第30回記念
サンファン祭り
~夢回帰~

令和5年
5.21日 10:00~16:00

会場 石巻市サン・ファン・パウティスタパーク

サン・ファン館はリニューアル工事のため長期休館中です。

イベント
 ■各種ステージイベント
 ■ちびっこ広場
 ■各種出店

■迎え花の展示
 ■自分だけのサン・ファン号を作ろう!
 ~サン・ファンinスノードーム~

当日は会場周辺が混雑しますので、各公共交通機関又は臨時駐車場をご利用下さい
 ※臨時駐車場~会場間の無料シャトルバスを運行します

主催 サン・ファン祭り実行委員会
 [構成団体] 石巻市議会、石巻市文化協会、(一社)石巻観光協会、石巻市会館、石巻市青年会、サンファン友の会、石巻キリスト教、石巻聖母大十字石巻実行委員会、石巻観光ボランティア協会、ラジオ石巻、川原日本石巻駅、青城町東部地方振興事務所、石巻市、(公財)東洋建設地産協会

お問合せ: サン・ファン祭り実行委員会事務局
 (サンファン館内) ☎TEL: 0225-24-2210
 〒986-2135 宮城県石巻市遠波字大森30-2 E-mail: sj-fes@sanjuan.or.jp

会場案内



公-2 慶長使節船ミュージアム管理運営事業

宮城県から受託するミュージアムの維持管理のためのメンテナンス、資料展示などに当たっては、県内の博物館と情報交換を積極的に行い、学芸員等による研究成果の有効活用に努め、博物館相当施設としての機能充実を図った。また、令和6年度ミュージアムのリニューアル関連業務にあたって、協会として可能な限りの技術的支援を行った。

(1) 慶長使節船ミュージアム 広報業務

宮城県・石巻市の広報紙、旅行雑誌への記事掲載、新聞等メディアを活用した広報のほか、WEBサイト・SNS等の情報発信ツールを活用した。また、館外のイベントブース企画等に積極的に参加し、ミュージアムのPRに努めた。

①第22回港湾感謝祭（PR）

【開催日】令和5年10月1日（日）

【場 所】石巻港大手ふ頭

【概 要】

- ① お菓子つかみ取り … 約150人 ※好評につき午前中に終了
- ② 常長なりきりフォトブース … 約30人
- ③ 出張企画展示「三陸・牡鹿のトリビア展」
- ④ サン・ファンオリジナルグッズ販売
- ⑤ 図録閲覧コーナー … （伊達の黒船10年史・休館案内パンフレット・絵画コンクールチラシ・Instagram紹介チラシ）



(2) 職員研修

日本博物館協会や宮城県博物館等連絡協議会、石巻市の団体が主催する講演会やワークショップに参加し、博物館活動や展示のあり方について学習する研修会に参加した。

	研修名	日時・会場	概要
1	(一社)石巻青年会議所4月公開講演会	4月15日(土) 14:00~15:30 遊学館かなんホール	「地域(まち)を自慢したくなる話~地域の魅力再発見~」(中村マサトシ氏、佐々木優太氏)
2	石巻観光ボランティア協会歴史講座	4月24日(月) 14:30~16:00 石巻市かわまち交流センター	「なぜ政宗の船がサン・ファン・パウテイスタという船名になったのか」(平川新館長)
3	令和5年度宮城県博物館等連絡協議会第1回研修会	7月18日(月) 10:30~15:30 東北歴史博物館	講演会①「博物館法改正とこれからの博物館」(中尾智行氏 文化庁博物館振興室博物館支援調査官) 講演会②「博物館の価値創出と価値発信」(五月女賢司氏 大阪国際大学国際教養学部国際観光学科准教授)
4	東京藝術大学 日本博物館協会会員向け公開授業「現代美術キュレーション概論」	10月5日(木)~ 1月25日(木) 18:00~19:30 オンライン・全13回	難波祐子氏(キュレーション教育研究センター特任准教授)ほか12名
5	令和5年度日本博物館協会東北支部・東北地区博物協会 総会・研修会	10月31日(火) 14:00~16:20 山形県生涯学習センター「遊学館」	講演会「正倉院宝物を守る」(成瀬正和氏 東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター長・教授)
6	日本展示学会 2023年展示学講座	11月24日(金)~25日(土) 東京大学総合研究博物館ミュージズホール	講座・ワークショップ 「デジタル時代の展示を考える」 (洪恒夫氏 東京大学総合研究博物館ほか8名)
7	令和5年度宮城県博物館等連絡協議会第2回研修会	2月16日(金) 10:00~15:50 東北歴史博物館	講演会「教育普及イベントの企画運営について」(大竹幸恵氏 黒耀石体験ミュージアム学芸員) ワークショップ「体験見本市」

(3) 協賛事業

【事業名】令和5年度サン・ファン友の会視察研修交流会

【日時】令和5年6月3日(土)

【内容】友の会会員とサン・ファン館職員の交流を深めながら、
牡鹿半島の魅力と歴史を学ぶ視察研修会を実施した。

新型コロナウイルス感染症の影響により4年ぶりの開催となった。

【参加人数】18名



(4) 慶長使節船ミュージアム 各種設備機器保安・保守業務

運営組織に基づき協会職員が管理運営に当たるほか、次の業務は各専門の業者に委託し、更なる施設の安全性の向上と効率的な施設の維持管理に努めた。

ア) 清掃業務 イ) 警備業務 ウ) 昇降装置保守点検業務 エ) 階段昇降機設備保守点検業務
オ) 施設管理業務 カ) 植栽管理業務 キ) 電気設備管理保安業務

(5) 慶長使節船ミュージアム 企画運営委員会

館長の諮問機関として、企画広報事業に関する意見や提案等を受け事業運営に反映を行うための有識者会議を開催した。

【日時】令和6年3月19日(火) 【場所】宮城県慶長使節船ミュージアム



公-3 石巻市サン・ファン・バウティスタパーク管理運営事業

立体駐車場、サン・ファン広場、芝生広場等で構成されるサン・ファンパークは、ミュージアムの付帯施設として、来場者の憩いの場、イベント会場を提供している。市民の文化活動の向上に資し、合わせて市民の憩いの場を提供するため、隣接する宮城県慶長使節船ミュージアムとの一体的な管理運営により効率的な維持管理に努めた。



(1) サン・ファンパーク 観光案内業務

サン・ファンパークは、石巻圏域と牡鹿半島の観光の拠点として、サン・ファンパーク立体駐車場1階に「サン・ファンインフォメーションセンター」を設置するとともに、無料Wi-Fiを整備し、観光客の利便性の向上を図りながら、石巻地域の観光情報を中心にPRした。



(2) サン・ファンパーク 各種設備機器保安・保守業務

サン・ファンパークは、駐車場、トイレ、自動販売機等を備えており、不特定多数の市民が利用していることに併せて、隣接するサン・ファン館の入館者の殆どが利用していることから、開園中は協会職員が運営管理に当たるほか、次の業務は各専門の業者に委託し、更なる施設の安全性の向上と効率的な施設の維持管理に努める。



- ア) 清掃業務
- イ) 警備業務
- ウ) 施設管理業務
- エ) 植栽管理業務

(3) サン・ファンパーク 利用実績

	来場日	イベント名	人数
1	5/14(日)	こがねはマルシェ・おさんぽ in サン・ファンパーク	1,018名
2	5/21(日)	第30回サン・ファン祭り	約10,000名
3	7/17(月・祝)	第7回サン・ファン石恋まつり	1,644名
4	8/14(日)	第40回サン・ファン渡波市民夏まつり	2,282名
5	10/22(日)	AJ東北・ライダーカフェ	約100名
6	11/11(土)	カモンベイバー渡波	554名

サン・ファン広場を中心に、安全な憩いの場の提供を行っている。

3 収 益 事 業

I サン・ファンショップ グッズ販売事業

サン・ファン館休館中に、外部の関連イベントに出店参加し、サン・ファンオリジナルグッズなど積極的に販売した。また、当館のPRやリピーターの増加に努めた。

①サン・ファンオリジナルグッズ販売（港湾感謝祭）

【開催日】令和5年10月1日（日）

【場 所】石巻港大手ふ頭



4 法人管理

I 慶長遣欧使節船協会 理事会

第1回理事会	【令和5年4月17日(月)】※決議の省略
第2回理事会 (通常理事会)	【令和5年5月26日(金)】
第3回理事会	【令和5年6月23日(金)】※決議の省略
第4回理事会	【令和5年7月28日(金)】※決議の省略
第5回理事会 (通常理事会)	【令和6年2月6日(火)】
第6回理事会	【令和6年3月12日(火)】※決議の省略

II 慶長遣欧使節船協会 評議員会

第1回臨時評議員会	【令和5年4月28日(金)】※決議の省略
定時評議員会	【令和5年6月12日(月)】※決議の省略
第2回臨時評議員会	【令和5年8月28日(月)】※決議の省略
第3回臨時評議員会	【令和6年3月22日(金)】※決議の省略